

(総評！)

クロさん「詰とうほくで解答できるので解答送っていなかったら 14 日だったようなので急遽送信します。短評はほとんど書いてませんし、自作もあるので評価もなしで。すいません。週末に詰とうほくという言葉に嵌められかけました(笑)」

☆いや、その、別に嵌めたわけでは…(汗)。

たくぼんさん「総出品数 16 作は壮観でした。今後は本家よりも盛況になりそうな予感がします。ネット界を盛り上げる為にも頑張りたいと思います。ベスト 3 予想は 3 番、11 番、12 番でしょうか？まあ私の予想は当たらないので有名ですので……言うだけですが……」

☆本家より盛況は 50 年たっても無理でしょう。ちゃんとしたサイトならともかく。予想については、え〜と、3 連複だと今頃券が紙くず状態ですけど。(笑)

やっくん「間違いがありそうでこわいです。1 位〜3 位は 15-8-11 と予想します。作者は中村さん-藤井さん-風さん？」

☆ここまで外すのも珍しい(私の買う 3 連単みたい)。まあ流石に自分は出し難いですかね。

原亜津夫さん「作者名が伏せられていたので気兼ねなく短評が書けました。(半分くらいは作者を当てられそうですが、そういうわけで作者当てはやりません。)」

☆まあホンチャンではないですし、覆面出題もなかなか面白いかと。あ、作品集本当にありがとうございました。詰とうほくで自慢しちゃいました。(笑)

今川健一さん「解答者を感じさせる超短編の創作は難しいと思います。一方、解答者は超短編を解くのは簡単なのですが、その作品の感想を書くのは難しい。(私だけかな。) 一目、月並み、手筋もの等々では感想になりません。今回の 16 題の感想も、解くのに要した時間より、感想を考えた時間の方が、はるかに長かった、そんな気がします。今回のコンクールの総合評価点は 4。各誌の短コンに優るとも劣らないですよ。第 2 回の開催を待っています」

☆ありがとうございました(『各誌の短コンに』…のあたりで涙が…ってのはさすがに大袈裟ですけど) 超短編だと万人をうならせる作品ってなかなかないですよ。

小五郎さん「まだまだ解答歴が浅く評価をつけるだけでもおこがましいのですが、大胆にも作者予想してみます。(ネットやパラで見かけたお名前の方だけ) …後略…」

☆ご本人の名誉のため、予想部分は省略しました。(笑) 予想は面白いですよ。ちなみに冬眠蛙はその昔、順位戦で勝手に予想して、当時の編集長に「修行が足りません」と言われました。(笑)

小峰耕希さん「全体としてレベルが高くもなく低くもなく、駒数も(自作を除いて) 多からず少なからず、難度も 1 日掛かって楽しめると言った所で、僕にとっては丁度良かった(と言っておきながら誤解してるかも)。まず当たらないであろう作者予想も幾つかしてみました。因みに僕の評価だと①〜⑯の平均点が 2.93。まあ無難な所でしょう。最後に、解答陣並びに詰とうほくからの酷評と、来年(?) の第 2 回ブレ短コン開催に期待を述べておきます」

☆確かにレベルはちょうど良かったかな、と思いますね。駒数制限なしにしたのが吉と出たかな、と感じています。詰とうほく、ほんとに酷評ですみませんでした。

真 T さん「第1回プレ短編コンクール解答を送ります。タイムトライアルは、1時間ぐらいかかりました（テレビを見ながらですが…）特に14と15が時間かかりました」

☆作品ありがとうございました。何度も書きますが、私は貴作のようなユニークな作品も結構好きです。

中村雅哉さん「作者名非表示は良かったと思います。順位戦同様、年末の短コンも点数競争企画である以上は作者名非表示にすべきと以前から思っています。ちなみに、冬眠蛙さんの作品は、本命13番、対抗8番、穴9番という予想ですが、どうでしょう。本命・対抗にはけっこう厳しいコメントをしながらこの予想か？と言われそうですが（笑）、何となく作品の印象が似ている気がするので。非常に楽しい企画でした。恒例になると良いですね。今度はぜひ早めに作品募集をお願いします」

☆たくぼんさんや風さんに悪いっす…（笑）。確かに年末のも一回位は覆面でもいいかな、という気はしますね。

忠昭さん「コン君に不慣れで二度までも失礼いたしました。妄評多謝。宜しくをお願いします」

☆こちらこそ何回も送り直しをお願いしましてすみませんでした。そういえば忠昭さんに限らず、全体的に少し厳しめかな、という評が目立ちました。でもそれもまた悪くないですね。

利波偉さん「7手以下の募集だったのか、、、。7手詰めの募集だと錯覚しました。5手の作品を7手に伸ばそうかと思って断念した作品があったんだけど、そっちを投稿すべきだった、、、いや投稿しないのが正解だったかな」

☆そうですね～、駒数制限なしだったので全駒配置の3手詰とかも来るかもなとは思ってました。

（あとがき）

作品が来なくても、解答が来なくても成立しないこの催し、何とか無事に終わりました。いかがでしたでしょうか？

総評やコメントで「次回…」という言葉がたくさん見かけることができました。本当に嬉しいことです。ここまで言われると流石にやらないわけにはいかないよなあ…という気にもなっております。でもテーマがなかなか難しいですね。これ以上長くするととんでもなく難しくなっちゃいそうですし。まあとりあえず、やるとしても本番の短コンの後は確定なので、気長に考えることにしたいと思います。

最後に、本当に皆様ありがとうございました。

あ、あと詰とうほくの皆さんにも感謝。次回は本番の短コンの〇付け作業かもしれないですが、よろしくお願いします。

平成18年10月16日記

冬眠蛙